令和９年度

３年次編入学学生募集要項

令和８年４月

静岡大学情報学部

目　　次

静岡大学　入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）　1
情報学部　入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）　1

Ⅰ．募集学科及び募集人員　3

Ⅱ．出願及び選抜方法等　3
　１．推薦入試　3
　２．一般入試　4

Ⅲ．入学手続き（概要）　6

Ⅳ．編入学後の概要　6
　１．単位の認定について　6
　２．ノート型パーソナルコンピュータの共同購入について　7
　３．入学確約書の提出について　7

Ⅴ．入試情報の開示　7

Ⅵ．個人情報の取り扱い　7

Ⅶ．障害等のある入学志願者の受験上の配慮について　9

Ⅷ．その他の注意事項　10

静岡大学情報学部への交通

１．JR浜松駅前北口バスターミナルから遠州鉄道バス15番または16番乗り場（気賀・三ケ日・奥山行き等全路線）で乗車し「静岡大学」下車（所要時間約20分）

２．JR浜松駅からタクシーで約15分

静岡大学　入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

【育てる人間像】
静岡大学は、教職員、学生が共に「自由啓発」を基盤として、平和で幸福な「未来創成」をめざします。この基本理念の下、地球の未来に責任をもち、アジアをはじめ諸外国との関わりをもつ国際的感覚を備え、高い専門性を有し、失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれた人格を育成します。こうした人格こそが、社会の様々な分野でリーダーとして、21世紀の解決すべき問題を追求し続ける豊かな人間性を有する教養人です。

【目指す教育】
感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくり、子どもと共にそだちあえる学校や地域の場に接する機会を活用します。それによって刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習・研究に反映させます。

【求める学生像】
失敗を恐れず若々しいチャレンジ精神をもち、人の意見によく耳を傾け、それに学び、協調性豊かに自己主張ができる人の入学を期待します。

情報学部　入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

【育てる人間像】
情報科学、行動情報学、情報社会学についての豊かな知識と国際感覚を備え、情報モラルと高度な情報技術、情報マネジメント能力を身につけた社会人を育成します。

【目指す教育】
情報科学、行動情報学、情報社会学が連携・融合した情報学の基礎的な教育とともに、それぞれの分野において計算機科学、データサイエンスや情報サービス、情報社会デザインという体系的な専門教育を行います。

【求める学生像】
著しい発展を続ける学問分野「情報学」に強く興味を持つ人、情報ネットワーク社会にあって多様化する地域社会および国際社会に貢献する意欲のある人、情報技術とそれを取り巻く社会や人間行動の変化を捉える学理を確立する意欲のある人、情報学を学ぶうえで必要な基礎学力と論理的思考力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】
情報学部は文工融合の理念にもとづいた学部です。学科により理系入試と文系入試がありますが、大学入学後は３学科の専門科目にまたがる諸科目を履修します。
したがって、大学での授業に対応できるように理系文系を問わず広く教科・科目を学習し、基礎知識を習得しておくことが必要です。また基礎知識に加えて、各教科・科目の学習を通して論理的思考力・問題発見力・表現力を養うことも必要です。

【入学者選抜の基本方針（情報科学科）】

人間・社会と調和する情報システムの構築を目的に、ａ．計算機科学の基礎となる理論や技術、ｂ．インターネットの基礎となる計算機ネットワークの理論と技術、ｃ．人工知能システムなどの高度な情報処理システム、ｄ．音声や画像、自然言語などのメディア処理とその応用、ｅ．認知科学やそのヒューマンインタフェースへの応用などの分野で専門的実践能力をもった人材を育成することを目指し、そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

《３年次編入学試験（一般入試）》

1. 教養基礎：大学２年次程度の学力を有しているかどうか、その達成度を判断します。
2. 計算機基礎：専門教育を履修するうえで重要であるアルゴリズムとデータ構造、機械語と計算機械、論理回路等の基礎知識を問い、その基礎的知識の達成度を判断します。
3. 面接（口頭試問を含む）：主に志望動機、意欲、熱意等を評価します。面接中に行う口頭試問では、筆記試験の内容を受けてさらに関連知識についての試問を行います。

《３年次編入学試験（推薦入試）》

面接（口頭試問を含む）：面接時の口頭試問では、専門教育を履修するうえで重要である教養基礎（英語及び数学）、計算機基礎（アルゴリズムとデータ構造、機械語と計算機械、論理回路等）の中から具体的な問題を用いて試問を行います。そのうえで、志望動機、意欲、熱意等を、面接を通して評価します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
３年次編入学試験（一般入試）	情報科学科	教養基礎	○	○	
		計算機基礎	○	○	
		面接（口頭試問を含む）	○	○	○
３年次編入学試験（推薦入試）	情報科学科	面接（口頭試問を含む）	○	○	○

Ⅰ．募集学科及び募集人員

学　　科	募　集　人　員	
情報科学科	推薦入試	一般入試
	若干名	若干名

Ⅱ．出願及び選抜方法等

1．推薦入試

(1) 出願資格

出身学校において、情報工学関連学科（情報工学科、電子情報工学科、情報通信工学科、制御情報工学科など）を専攻している者で、次のいずれかに該当する者

① 令和9年3月高等専門学校を卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が責任を持って推薦する者

② 令和9年3月理工系短期大学を卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が責任を持って推薦する者

③ 令和9年3月高等学校等の専攻科の課程（修業年限が二年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了見込みの者（学校教育法第90条第一項に規定する者に限る。）で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が責任を持って推薦する者

(2) 出願期間

令和8年5月7日(木)～5月14日(木)（17時00分必着）

(3) 出願方法

出願書類一式を『書留速達』で、下記に郵送してください。封筒の表には、「編入学願書在中」と朱書きしてください。

静岡大学情報学部教務係　〒432-8561　静岡県浜松市中央区城北3-5-1

持参の場合は、令和8年5月14日(木)の13時30分～16時00分の間に受け付けます。

① 出願書類等

編入学志願票 受験票	本学所定の用紙を使用してください。
推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成してください。
志望書	本学所定の様式で作成してください。
調査書	出身学校長が作成したもの。 調査書が得られない場合は、卒業見込証明書及び学業成績証明書（修得単位数の内訳が分かるもの）を提出してください。 なお、出願資格の②、③に該当する場合は、出身学校の学業成績証明書も併せて提出してください。 日本語または英語で書かれたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを大使館、公証役場等で証明を受けて添付してください。

履修科目申告書	本学所定の様式により、出願年度における現在籍校で履修中の科目が分かる資料（履修登録システムから出力した時間割など）を提出してください。
入学検定料 （振替払込受付証明書）	検定料30,000円は、綴り込みの「払込取扱票」により郵便局の受付窓口で払い込み、本学所定の用紙に「払込受付証明書」を貼付し、提出願います。
返信用封筒	長形3号（120㎜×235㎜）の封筒に郵便番号･住所･氏名を明記し、410円分の切手（速達料を含む）を貼ってください。
あて名票	合格通知等の送付先（郵便番号、住所、氏名）を記入してください。（本学所定用紙）

② 注意事項

受験票は、出願期間締切後に郵送します。選抜期日1週間前に到着しない場合は、情報学部教務係に連絡してください。

(4) 選抜方法

出願書類の審査、面接（口頭試問を含む）等の結果を総合して選抜します。

面接時の口頭試問では、専門教育を履修するうえで重要である教養基礎（英語及び数学）、計算機基礎（アルゴリズムとデータ構造、機械語と計算機械、論理回路等）の中から具体的な問題を用いて試問を行います。そのうえで、志望動機、意欲、熱意等を、面接を通して評価します。

(5) 選抜期日及び試験場

試験区分	期日	試験時間	試験場
面接 （口頭試問を含む）	令和8年 6月6日(土)	9時00分～12時30分	静岡大学情報学部

(6) 受験上の注意事項

試験当日は、受験票を必ず持参のうえ、試験開始時刻30分前までに控室に集合してください。

(7) 選抜結果の発表

令和8年6月30日(火)16時00分（予定）

情報学部内に掲示するとともに、合格者本人に通知します。あわせて、推薦学校長に合否を文書で通知します。

2．一般入試

(1) 出願資格

出身学校において、情報工学関連学科（情報工学科、電子情報工学科、情報通信工学科、制御情報工学科など）を専攻している者で、次のいずれかに該当する者

① 大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者又は令和9年3月に修得見込みの者（本学在学者は除く）
② 高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
③ 理工系短期大学を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
④ 理工系専修学校（修業年限が2年以上、課程の修了に必要な総授業時間が1,700時間以上であること。）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者

⑤ 高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第一項に規定する者に限る。）又は令和9年3月修了見込みの者

(2) 出願期間

令和8年5月7日（木）～5月14日（木）（17時00分必着）

(3) 出願方法

出願書類一式を『書留速達』で、下記に郵送してください。封筒の表には、「３年次編入学願書在中」と朱書きしてください。

静岡大学情報学部教務係　〒432-8561　静岡県浜松市中央区城北3-5-1

持参の場合は令和8年5月14日（木）の13時30分～16時00分の間に受け付けます。

① 出願書類等

編入学志願票 受験票	本学所定の用紙を使用してください。
志望書	本学所定の様式で作成してください。
調査書	出身学校長が作成したもの。 調査書が得られない場合は、卒業（見込）証明書及び学業成績証明書（修得単位数の内訳が分かるもの）を提出してください。 なお、出願資格の①、③、④、⑤に該当する場合は、出身学校の学業成績証明書もあわせて提出してください。 日本語または英語で書かれたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを大使館、公証役場等で証明を受けて添付してください。
履修科目申告書	本学所定の様式により、出願年度における現在籍校で履修中の科目が分かる資料（履修登録システムから出力した時間割など）を提出してください。
入学検定料 （振替払込受付証明書）	検定料30,000円は、綴り込みの「払込取扱票」により郵便局の受付窓口で払い込み、本学所定の用紙に「払込受付証明書」を貼付し、提出願います。
返信用封筒	長形3号（120㎜×235㎜）の封筒に郵便番号･住所･氏名を明記し、410円分の切手（速達料を含む）を貼ってください。
受験承諾書	在職者は、所属長の受験承諾書（様式自由）を提出してください。
あて名票	合格通知等の送付先（郵便番号、住所、氏名）を記入してください。（本学所定用紙）

② 注意事項

受験票は、出願期間締切後に郵送しますが、選抜期日1週間前に到着しない場合は、情報学部教務係に連絡してください。

(4) 選抜方法

学力検査・面接（口頭試問を含む）・出願書類の審査結果を総合して選抜します。

学力検査科目の内容は、次のとおりです。

教 養 基 礎： 英語 及び 数学（微分積分、線形代数の中から出題）
計算機基礎： アルゴリズムとデータ構造、機械語と計算機械、論理回路等の中から出題

教養基礎（英語及び数学）では、大学２年次程度の学力を有しているかどうか、その達成度を判断します。計算機基礎では、専門教育を履修するうえで重要であるアルゴリズムとデータ構造、機械語と計算機械、論理回路等の基礎知識を問い、その基礎的知識の達成度を判断します。面接では、主に志望動機、意欲、熱意等を評価します。口頭試問では、筆記試験の内容を受けてさらに関連知識についての試問を行います。

(5) 選抜期日及び試験場

試 験 区 分	期　　日	試 験 時 間	試 験 場
教 養 基 礎	令和8年 6月6日（土）	9時00分～10時30分	静岡大学情報学部
計算機基礎		11時00分～12時30分	
面　　接 （口頭試問を含む）		14時00分～	

(6) 受験上の注意事項
試験当日は、受験票を必ず持参のうえ、試験開始時刻30分前までに控室に集合してください。

(7) 選抜結果の発表
令和8年6月30日(火)16時00分（予定）
情報学部内に掲示するとともに、合格者本人に通知します。

Ⅲ．入学手続き(概要)

入学手続きに関する詳細は、合格者で入学を確約した者に令和8年11月に別途通知します。
なお、必要となる納付金は次のとおりです。
(1) 入学料　　282,000円（令和8年度実績額）
(2) 授業料（年額）　　535,800円（令和8年度実績額）
注意：国立大学法人静岡大学授業料金体系規則により、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
また、本学では、文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。

Ⅳ．編入学後の概要

１．単位の認定について

編入学年次は3年次となります。
情報科学科を卒業するには、全学教育科目28単位、専門科目86単位、自由科目10単位の合計124単位を修得することが条件となります。このうち、全学教育科目については全28単位、自由科目については4単位を修得したものとみなします。専門科目については、編入学前に修得した単位の内、本学部の専門科目の学習内容に相当すると判断できる単位については、本学部１、２年生の専門科目を中心に個別に認定します。専門科目として認定される単位数は、出身学校のカリキュラム並びに単位修得状況によって異なります。
在学年限は2年以上4年以内です。本学部の専門科目の単位認定は出身学校のカリキュラム並

びに単位修得状況に基づくため、編入後に修得すべき単位数によっては2年間での卒業が不可能な場合もあります。編入時点で、卒業するために修得すべき単位数に応じて、卒業までに要する期間が変わります。

２．ノート型パーソナルコンピュータの共同購入について

情報学部では、パーソナルコンピュータの利用が必須となるので、入学時に本学部指定の機種を共同購入することを推奨しています。ここ数年の実績価格は税込み20～25万円程度（動産保険・代替機貸出を含む）でした。

３．入学確約書の提出について

合格者には、令和8年7月31日（金）までに「入学確約書」を提出していただきます。入学確約書の様式等については、合格者に通知します。

Ⅴ．入試情報の開示

◎過去に出題された試験問題等の開示

開示対象

・過去5年分（令和3年度～令和7年度入試）　　公開済

※ 試験問題等は当該試験実施より1年を経た後、公開しています。

※ 令和3年度入試は、新型コロナウィルス対応のために筆記試験を実施しませんでした。

開示方法等

・窓口での閲覧による（著作権等の関係で、過去問の郵送等は行っていません）。

閲覧場所＝静岡大学情報学部教務係窓口

閲覧時間＝月曜日から金曜日までの9時00分から17時00分まで（ただし、祝祭日、その他入学試験等、特別な事情のある日を除くものとする）。なお、閲覧には、学生証、身分証明書の提示が必要です。

◎個人情報の公開

令和9年度入学試験成績等の開示申請を令和9年5月10日（月）から6月30日（水）まで受け付けます。

個人情報（入学試験成績等）の開示申請には、本学受験票及び本人確認ができる証明書等が必要になります。

開示申請の詳細については、情報学部教務係に問い合わせてください。

静岡大学情報学部教務係　〒432-8561　静岡県浜松市中央区城北3-5-1

電話：053-478-1510

Ⅵ．個人情報の取り扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

１．出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

２．入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

３．入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利

用します。
４．上記１．及び３．の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供しますが、提供する個人データについては、本学において必要かつ適切な監督措置を講じます。

Ⅶ. 障害等のある入学志願者の受験上の配慮について

障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願する前に本学部と相談する必要がありますので、下記により申請してください。

申請の結果は、決定次第、本人に連絡します。

なお、申請前に本学のキャンパス（設置場所、環境、等）を見学しておくことをお勧めします。

申請期限	原則として出願の1か月前まで
申請の方法	『受験上の配慮申請書』に、『障害者手帳』の写しまたは医師の『診断書』を添えて申請してください。 なお、必要な場合は、本人またはその立場を代弁できる方（保護者、出身学校関係者、等）との面談を行うことがあります。
連絡先	〒432-8561　静岡県浜松市中央区城北3-5-1 静岡大学情報学部教務係 電話：053-478-1510　FAX：053-478-1513

注意

(1) 郵便による照会及び『受験上の配慮申請書』の用紙を請求する場合は、110円分の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記した『返信用封筒（長形3号：120㎜ × 235㎜）』を同封のうえ、上記連絡先まで送付してください。

(2) 電話による照会及び『受験特別措置申請書』を持参する場合は、土曜日、日曜日及び休日は受け付けませんので注意してください。

Ⅷ. その他の注意事項

一度納入した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができる場合

① 検定料を払い込んだが、本学部に出願しなかった場合

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

③ 出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合

(2) 返還する検定料の金額

志願者本人の請求により、二重払い分または全額を返還します。ただし、返還にかかる振込手数料は請求者の負担とします。

(3) 検定料の返還請求方法

上記の①または②に該当する場合は、下記の１～７を明記した検定料返還請求書（A4版）を作成し、「郵便振替払込受付証明書」を添付して、試験日の10日前までに、静岡大学情報学部教務係（〒432-8561静岡県浜松市中央区城北3-5-1）まで郵送してください。

③に該当する場合は出願書類返却時に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ、郵送してください。

静岡大学情報学部3年次編入学試験検定料返還請求書

１．返還請求の理由
２．入試区分（一般、推薦）
３．氏名（フリガナ）
４．現住所（フリガナ）
５．連絡先電話番号
６．返還請求額
７．返還金振込先
・金融機関名（金融機関コード）、支店名（支店コード）
・預金種別（普通・当座）、口座番号
・口座名義人（フリガナ）
・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

＜大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料の特別措置について＞

大規模災害に被災した志願者の入学検定料について，志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除します。
詳しくは，専用サイト（https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/tokubetsusochi/）をご覧ください。